2024-2025年版

みんなで

インフルエンザ&新型コロナを防ごう

~ こまめな手洗い、換気を! ~

▶日頃の予防策で、ウイルスの感染経路を断つ!

インフルエンザも新型コロナも予防の基本は同じです。

咳やくしゃみから飛び散ったウイルスを吸い込む「飛沫(ひまつ)感染」や、手に付いたウイルスが鼻や口を通って 体内に入る「接触感染」を防ぐことがポイントです。

一人一人が感染予防に努めましょう!

▶場面に応じてマスクを着用する

医療機関を受診する時、混雑した列車やバスに乗車する時、高齢者施設を訪問する時などは、 マスクを着用しましょう。

●こまめに丁寧な手洗いをする

帰宅時、食事の前、咳やくしゃみを手で受けたときなど、 手についたウイルスを洗い流しましょう。 薬用石けんや手指消毒薬は、感染予防に有効です。





・爪は短く切っておきましょう





流水でよく手をぬらした後、石けんを つけ、手のひらをよくこすります。

手の甲をのばすようにこすります。

指先・爪の間を念入りにこすります。







指の間を洗います。

親指と手のひらをねじり洗いします。

手首も忘れずに洗います。

出典:首相官邸ホームページ

(https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html)

●室内のこまめな換気、適切な湿度(50~60%)の保持に努める

屋内では空気の出入り口を2か所作り、空気の流れを作る工夫をするなど換気に努めましょう。 冬でも室温の下がらない範囲で常時窓を開けましょう(室温は18℃以上が目安です)。

●普段から、栄養と睡眠を十分にとり、身体の抵抗力を高める

1日3食規則正しく食べ、栄養バランスのとれた食事を心がけましょう。 適度な運動を習慣にして体力を高め、十分な休養で疲れを残さないようにしましょう。

▶早めのワクチン接種もご検討ください

インフルエンザワクチン、新型コロナワクチンと他のワクチンとの接種間隔に制限は

ありません。同時接種については、医師が特に必要と認めた場合に可能です。

接種については、事前にかかりつけ医などの医療機関へ相談・予約をしてください。







◆感染したかな…と思ったら• ●

もしかして コロナかな? インフルかな?

自宅で療養するときは

自宅療養で大切なのは、**患者さんの体調を管理**すること、**家庭内で感染を拡大させない**ことです。 <u>症状が出てから5日間程度(インフルエンザについては、熱が引いてからでも2日間程度)</u>は、他の人 に感染させる可能性があります。

症状がよくなっても、以下の点に注意しましょう。

●患者さんの体調を管理するために

- ・処方された薬は、最後まですべて飲みきる
- 家でゆっくり休み、外に出歩かない
- ・早めに休養をとり、たっぷり睡眠をとる
- ・栄養を十分にとり、水分補給も心がける

●家庭内で感染を拡大させないために

- ・部屋の換気をする(1時間に1回程度)
- ・患者さんに接する時は、念のためマスクを着用し、 看病の後は手を洗う。
- 家族一人ひとりが感染防止に気をつける

医療機関の受診

マスクを着用し、早めにかかりつけ医や最寄りの内科・小児科を受診しましょう。

受診するときは、事前に咳・くしゃみなどの症状があることを電話で相談し、医療機関の指示に従ってください。

* 受診の目安として、<u>高熱があり、咳やのどの痛み、体のだるさ</u>がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

●重症化のサイン(子ども)

- □ 呼びかけに答えない(けいれん)
- □ 呼吸が速い、苦しそう
- □ 顔色が悪い(青白い)

米子保健所

- □ 嘔吐や下痢が続いている
- □症状が長引き、悪化してきた

●重症化のサイン(大人)

- □ 呼吸困難、息切れがある
- □ 胸の痛みが続いている
- □ 嘔吐や下痢が続いている
- □症状が長引き、悪化してきた

◆予防や対処方法に関するお問合せ先

県庁感染症対策センター 電話 0857-26-7153 ファクシミリ 0857-26-8143 鳥取市保健所 電話 0857-30-8533 ファクシミリ 0857-20-3962 倉吉保健所 電話 0858-23-3145 ファクシミリ 0858-23-4803

電話 0859-31-9317

※受付時間:平日(月~金)午前8時30分~午後5時15分

鳥取県 新型コロナ感染症特設サイト



鳥取県の インフルエンザ対策





鳥取県

ファクシミリ 0859-34-1392